SUCSシンポジウム

「SUCSコンソーシアム設立に向けて一SUCSって何?ー」

<開催趣旨>

Society5.0・AI・DX 時代に入り IoT のデータ利活用が重要となってきました。そこではクラウドにメタデータ(各ユニットの付随情報)とリンクするリアルタイムで信頼性の高いセンサデータが要求されるようになり、センサの信号処理がますます複雑になりかねません。そこで当協議会では SUCS(ザックス;SENSPIRE® Universal Connecting System)というコンソーシ



アムを作ることに致しました。SUCS は、日本発の高コストパーフォーマンウで簡便な新しいセンサシステムを意味しています。SUCS では、システムを構成する 4 つのユニットを簡単に接続し、メタデータを活用します。このためには、ユニットを接続する仕様等を標準化する必要があり、多くの関係機関のご支援・ご協力が必要となり、当協議会内に SUCS コンソーシアムを設立する準備を進めているのです。

今回のシンポジウムは、SUCS とはどのようなものであるかを広く知っていただくために企画致しました。会員のみならず非会員の皆様へも幅広く声を掛けさせていただきます。参加費無料の Web 開催ですので、ご興味・ご関心のある皆様のご参加をお願い申し上げます。

¹SENSPIRE® は、Sensor × Inspire を表す造語 (企画・司会担当:石森義雄)

プログラム

14:00~14:30	SUCS コンソーシアム設立の趣旨について〜 センサ技術開発を振興させるには何が必要か! 〜 IoT,Society5.0 が叫ばれる中、センサ技術への期待は大きいが、真にその振興を図るには開発のベースとなるセンシング系アーキテクチャの民主化を実現する必要がある。JASST ではこの点を意図し、SUCS コンソーシアムを設立し、センシングユニット接続の標準化を目指している。協調領域と競争領域を明確に区分けすると共に、メタデータ活用を呼び掛けるものである。 東京工業大学名誉教授/(一社)次世代センサ協議会会長 小林彬氏
14:30~15:30	SUCS の技術的背景(課題、解決策)について SUCS の考え方が生まれた背景として IoT センシングシステムの4つの重要な技術的課題と、その解決策となる新しい技術を紹介します。また、SUCS 活用イメージをプロトタイプのデモを交えながら分かり易く説明し、SUCS の目指す世界を理解いただきます。 アズビル株式会社 古川洋之氏
15:30~15:45	休 憩
15 : 45~16 : 15	センシングデータにおけるメタデータの基準化への取り組み データ利用者が効率よくデータを検索・理解・活用するためには、メタデータが重要になります。データ社会推進 協議会では、センシングデータの流通・連携におけるメタデータの相互運用性を高める基準作りを進めています。 昨年度は IVI と連携して、製造分野におけるセンシングデータを対象としたユースケース収集、アンケート、技術 調査を実施し、メタデータの概念、データモデルやフォーマット定義を検討した結果を紹介します。 一般社団法人 データ社会推進協議会 技術基準検討委員会 WG2 TG3 リーダ (オムロン(株) イノベーション推進本部 インキュベーションセンター 技術専門職) 小田利彦氏
16:15~16:45	加速度標準の標準化活動とデジタル出力型加速度センサの評価技術の動向について 国家標準のトレーサビリティに連鎖した加速度標準や ISO 規格制定などの国際標準化は、ユーザが信頼性の 高い加速度計測を行うための不可欠なツールになっています。本講演では、これまで関わってきた国際標準化の 内容及びそこで得た知見、IoT のキーデバイスであるデジタル出力型加速度センサの評価方法および音響・超 音波・振動諮問委員会(CCAUV)で議論されている世界的な動向について紹介します。 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 分析計測標準研究部門 音波振動標準研究グループ 研究グループ長

※プログラムはやむを得ず変更になる場合があります。

日時: 2021年6月30日(水) 14:00~16:45

場 所: Zoom による Web 開催

主 催:一般社団法人次世代センサ協議会 参加費:無料(テキストはダウンロードで提供)

参加定員:なし

申込方法:事前登録制となっておりますので、参加ご希望の方は下記【お申込みはこちらから】ボタンよりお申込みください。

お申込みはこちらから

■お問い合わせ先: 一般社団法人次世代センサ協議会 事務局

Tel.03-5294-2333 Fax.03-5294-0909 E-mail: office@jisedaisensor.org